

教育目標 「 豊かな心で たくましく 自分の人生を切り拓く 生徒 」

重点目標 「 豊かな心 確かな学力 健やかな身体 」

あ さ ひ こ



佐渡市立畠野中学校 学校だより

令和 6 年 3 月 25 日(月) 第 8 号

著・編 校長 福井 晴人 (TEL 66-2058)

<http://hatano-js.sado.ed.jp/>

E-mail hatano-js@sado.ed.jp

春への意志

～一年間ありがとうございました～

3月4日に、35名の卒業生が畠野中学校を巣立っていきました。

コロナ禍とその後の新しい世界の構築という困難と向き合った三年間ではありました
が、我慢と工夫を繰り返しながら、中学校生活という“学び”を立派に成し遂げ、卒業証書を手に卒業していきました。卒業生はもちろん、卒業式での在校生の態度もとても立派で、全校生徒の気持ちが一つになるような、心にしみる素晴らしい式を挙行することができました。別れが悲しいのは、誰もが一生懸命に、全うに生きてきた証拠です。皆さんがそれぞれの場所で一生懸命に学校生活を送ったからこそ、過ぎ去った日々を愛おしみ、未来へ進むことができるのだと、私は考えます。

卒業生がこの一年間で畠野中学校に遺してくれた財産は、今更ながらとても大きなものであったと、実感しております。

体育祭や学習発表会では、自分を思いきり表現しながら、仲間と共に一つの目標に向かっていくことの大切さ、一つのものを創っていく楽しさを教えてくれました。自分をもっと出していいのだ、きっとそれを受け入れてくれる仲間がいる、ということを信じることができました。部活動では、目標に向けて一生懸命努力することの大切さを、自らの行動で私たちに教えてくれました。そして毎日の授業では、真剣に学習に向き合い、進路実現に向けて何のために勉強するのかという意味を、私たちに教えてくれました。

こうした卒業生の立派な態度は、今、在校生に確かに受け継がれています。卒業式の式辞で、私は「春への意志」という言葉を遣いましたが、卒業生も在校生も、今私たちは確かに「次の春への意志」を持つことができます。まだまだ未熟な私たちではありますが、この「春への意志」を大切に、二年生は最高学年、一年生は中堅学年という新しいステップに向けて走り出したいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、お世話になった全ての皆様に感謝を申し上げます。

一年間ありがとうございました。



お世話になりました 【離任職員紹介】

O 先生（退職）

四年間、畠野中学校でお世話になりました。

明るく何事にも前向きな生徒と、学校行事やP T A活動に熱心な保護者の支援に支えられながら無事に勤めることができました。畠野中学校の四年間は、新型コロナウイルスの流行で、制限のある中でも仲間と協力し工夫しながら困難を乗り越えていく生徒の姿に感銘を受け、皆さんと一緒にたくさんの思い出を作ることができました。今後は、畠野中学校の益々の活躍と発展を祈っています。

M 先生（佐渡市立金井中学校へ）

一年間お世話になりました。生徒の皆さんのが体育祭や学習発表会等の行事に、一生懸命に取り組む姿に感銘を受ける一年間でした。学習面でも、探究心をもって取り組む姿が素晴らしいです。「千里の道も一歩から」この言葉のように地道に努力すれば必ず目標に到達することができます。四月からは、金井中学校で皆さんの益々の活躍を期待しています。頑張ってください。

K 先生（佐渡市立赤泊中学校へ）

四年間、大変お世話になりました。素直で明るく、意欲と元気のある素晴らしい生徒たちと一緒に過ごすことができて本当に幸せでした。授業や部活動など、様々な場面でたくさんの思い出ができました。特に今年は三年生の担任をさせていただき、思い出いっぱいの修学旅行や感動の体育祭、学習発表会を経験させていただき、素晴らしい宝物ができました。

保護者、地域の皆様におかれましても、いつも温かく見守っていただきました。感謝申し上げます。次の職場でもがんばりたいと思います。ありがとうございました。

I 介助員（佐渡市立新穂小学校へ）

二年間大変お世話になりました。毎日生徒の皆さんと沢山の話をしました。その笑顔や体育会系の行動力が私の原動力となりました。体育祭は青軍として皆さんと一緒に歌いました。学習発表会ではK－P O Pアイドルのダンスを完コピしました。畠中のさんは個性が光っていてセンスもあり、すごく友達想いで、いつも教室に行くのが楽しかったです。皆さんとの畠中で過ごした日々を忘れません。ありがとうございました。次の職場でも頑張りたいです。